

OpenRTM-aist (Java) - 整備 #3430

branches/RELENG_1_1ソースのバージョン番号を1.1.2とする

2016/01/14 18:53 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2016/01/14
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_1_2		
説明 次期リリースのインストーラはbranches/RELENG_1_1ソースで作成するので、バージョン番号はC++に合わせて1.1.2とする			

関係しているリビジョン

リビジョン 753 - 2016/01/12 14:36 - kawauchi

Branch RELENG_1_1 has been deleted in order to re-create.

リビジョン 755 - 2016/01/12 15:17 - kawauchi

new branch RELENG_1_1

リビジョン 806 - 2016/04/11 13:33 - kawauchi

[compat,->RELENG_1_1] Version number has been updated to 1.1.2. refs #3430

履歴

#1 - 2016/01/14 19:01 - n.kawauchi

- 進捗率 を 0 から 40 に変更

- 現在リリース中のOpenRTM-aist-Java 1.1.0版は、trunkのソースから作成してしまった
- trunkからbranches/RELENG_1_1へのマージを、ECに関する大幅変更の修正を除外する方針で試みたが、修正内容の詳細を理解していなかったためbranches/RELENG_1_1ソースをビルドするとエラーが出る状態であった
- エラーが解決しても、ダウングレードしてしまうことになる
- このため、branches/RELENG_1_1を削除し、改めてtrunkの最新リビジョンから作り直した
[r753](#), [r755](#)

#2 - 2016/04/11 14:22 - n.kawauchi

- 対象バージョン を RELEASE_1_1_2 にセット

- 進捗率 を 40 から 100 に変更

[r806](#) にて対応した。合わせてtrunkへもマージした。

#3 - 2017/03/19 08:22 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更